

プログラム

学術集会第1日（11月16日）

9:10～ 開場・受付

開会式 10:00～10:10（2階・風のホール）

口演発表 I（O-1～O-3） 10:10～10:40（2階・風のホール）

水産領域の DNA 多型

座長：石黒直哉（城西大学理学部）

O-1 マグロ類の性決定遺伝子候補領域におけるマルチプレックス PCR を用いた簡易性判別法の開発

柳本 卓¹、中村洋路¹、相馬智史¹、林田貴雄²

¹（国研）水産機構 水産資源研究所、²（国研）水産機構 水産技術研究所

O-2 2023 年 5 月に羅臼沖で漁獲されたエゾイバラガニ類の腹部に寄生していたフクロムシ類の種判別

市川 卓¹、柳本 卓²、松崎浩二³、日比野麻衣³

¹東京農業大学生物産業学部、²水産機構 水産資源研究所、³ふくしま海洋科学館

O-3 現生シーラカンス二種の COI 領域を用いた分子系統解析

Irma Arlyza¹、Augy Syah²、Frensly D. Hukom¹、Teguh Peristiwady¹、

猿渡敏郎³、岩田雅光⁴

¹Research Centre for Oceanography, BRIN、²Research Center for Deep Sea, BRIN、³東大大海研、⁴ふくしま海洋科学館

口演発表 II（O-4～O-8） 10:50～11:40（2階・風のホール）

動物の DNA 多型

座長：猿渡敏郎（東京大学大気海洋研究所）

- O-4 集団遺伝学的解析に向けた飼育下鯨類からの噴気由来 DNA 獲得の試み
北 夕紀¹、神田幸司²、宮嶋桃子²、吉中敦史³、角川雅俊⁴、
大泉 宏⁵
¹東海大学生物学部、²名古屋港水族館、³登別マリンパークニクス、⁴お
たる水族館、⁵東海大学海洋学部
- O-5 飼育下キングペンギン (*Aptenodytes patagonicus*) における MHC クラ
ス II B 遺伝子座 (*Appa-CIIB*) の多型解析
宮澤優貴笑¹、出井玲緒奈²、吉川枝里³、鈴木進悟³、津田とみ³、
太田夏海⁴、北 夕紀⁵、椎名 隆³
¹東海大学大学院理学研究科、²金沢大学大学院医薬保健学総合研究科、
³東海大学医学部、⁴アドベンチャーワールド、⁵東海大学生物学部
- O-6 トワダカワゲラ *Scopura longa* の地域集団の分子系統学的解析から日本
列島の成り立ちを考える
伊村理雄¹、北野 誉¹、大八木 昭²、草刈広一³、清水洋樹³、
梅津和夫⁴
¹茨城大学大学院理工学研究科、²下北自然学巢、³小国山岳会、⁴山形大
学医学部

動物の DNA 多型

座長：村岡敬子（土木研究所）

- O-7 空気中環境 DNA (eDNAir) の DNA 多型から野生動物の生息および野生動
物相をモニタリングする
増田和志¹、廣瀬雅恵²、西堀正英^{1,2,3}、安江 博⁴
¹広島大学スマートソサエティ実践科学研究院、²広島大学生物生産学部、
³広島大学大学院統合生命科学研究科、⁴株式会社つくば遺伝子研究所

学術集会第1日（11月16日）

- O-8 マダガスカル豚の起源および伝播経路における分子系統学的解析
伊藤文香¹、John King N. Layos²、西堀正英³、
Felix Rakotondraparany⁴、Fanomezana Ratsoavina⁴、米澤 隆弘³
¹広島大学大学院生物圏科学研究科、²Capiz State University、³広島大学大学院統合生命科学研究科、⁴University of Antananarivo

ランチオンセミナー1 11:50~12:50（2階・風のホール）

提供：株式会社キアゲン

「Beyond STRs - Next-Generation Sequencing
for Forensic DNA Applications」

Nicola Oldroyd Clark (Senior Director, HID & Forensics Commercial
Operations・Verogen, QIAGEN)

同社協賛によりお弁当と飲み物を配布いたします。

理事会 11:50~12:50（3階・会議室1）

理事の先生方のみご参集ください。

展示発表 I (奇数番号) 13:00~14:00 (2階・宙のホール)

- P-1 Canine Genotypes Panel 2.1 キットの DNA 個体識別能力の検討(第2報)
國田吹樹¹、宇田川智野¹、稲垣健志²、鈴木秀人²、
盆子原 誠^{3,4}、近江俊徳^{1,4}
¹日本獣医生命科学大学 獣医保健看護学基礎部門、²自治医科大学 解剖学講座法医学部門、³日本獣医生命科学大学 獣医臨床病理学研究室、⁴日本獣医生命科学大学 生命科学総合研究センター
- P-3 イヌの全ミトコンドリア DNA シーケンス手法の確立
菅澤威仁¹、松本悠貴^{2,3}、神吉康晴¹、西 健喜⁴、高橋遥一郎⁴
¹筑波大学医学医療系スポーツ医学研究室、²アニコム損害保険株式会社、
³麻布大学、⁴筑波大学医学医療系法医学
- P-5 *Brassica rapa* の FLC 遺伝子座における多型と晩抽性の関係
岡本慧森¹、川邊隆大^{1,2}
¹東海大学院農学研究科、²同大学農学部
- P-7 特定原材料項目(小麦, そば, 落花生, くるみ)における多項目同時 DNA 鑑別システムの開発
騎馬由佳¹、夏原大悟²、宮島 輝²、君山柚月¹、宮澤茉莉¹、
山室匡史³、柴田隆行²、北村雅史¹
¹城西大学、²豊橋技術科学大学、³科学警察研究所
- P-9 Rapid HIT ID の機動的運用を想定した機能評価
川井明日香、中井 岳
和歌山県警察刑事部科学捜査研究所
- P-11 R/shiny を用いた大規模災害時の身元確認のための血縁者探索ツールの開発
眞鍋 翔¹、森本千恵²、橋谷田真樹¹、赤根 敦¹
¹関西医科大学法医学講座、²京都府警察本部科学捜査研究所

学術集会第1日(11月16日)

- P-13 ABO式血液型キメラおよびB(A)の遺伝子解析
佐野利恵¹、福田治紀¹、早川輝¹、長岡ありさ¹、窪理英子¹、
横濱章彦²、小湊慶彦¹
¹群馬大学大学院医学系研究科法医学、²群馬大学附属病院輸血部
- P-15 海上漂流死体に対する個人識別の実績
松島裕¹、上田篤¹、阿部和真^{1,2}、齊藤卓也^{1,2}、磯崎翔太郎¹、
垣本由布¹、大澤資樹¹
¹東海大学医学部基盤診療学系法医学、²第三管区海上保安本部
- P-17 主成分分析を用いたシングルセルゲノム解析による混合血痕からの個人識別(第2報)
池本千紜¹、山田俊輔¹、同前友季子¹、岡本元臣¹、巽健翔¹、
原武史²、道上知美³、永井淳³
¹岐阜大学医学部医学科、²岐阜大学工学部電気電子・情報工学科、³岐阜大学大学院医学系研究科法医学分野
- P-19 不完全なSTR型に対応した血縁鑑定ソフトウェアの開発(第2報)
森本千恵^{1,2}、眞鍋翔³、川合千裕¹、宮尾昌¹、玉木敬二¹
¹京都大学法医学講座、²京都府警科捜研、³関西医科大学法医学講座
- P-21 DNA抽出に用いる骨量がDNA収量に与える影響
原山雄太、佐藤紀子、小田切智海、松本百恵、塩崎哲也、小林寛也、
浅村英樹
信州大学 医学部 法医学教室
- P-23 熱中症が疑われた法医症例におけるGPT2遺伝子の多型解析
長田真奈、落合恵理子、入江涉、佐々木千寿子、中丸尚美、阪本桃子、
長門純平、佐藤文子
北里大学医学部法医学
- P-25 旧人由来候補変異密度を用いた非アフリカ人集団の集団史に関する検討
三輪華子、大橋順
東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻

特別講演 14:10~15:10 (2階・風のホール)

座長：柳本 卓 (水産研究・教育機構 水産資源研究所)

「多変量データを可視化する自己組織化マップ」

徳永 憲洋 先生

(水産研究・教育機構 水産大学校 海洋機械工学科 准教授)

口演発表 III (O-9~O-13) 15:20~16:10 (2階・風のホール)

植物の DNA 多型

座長：門田有希 (岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域)

O-9 キャベツ F1 品種の DNA 多型解析

松山知樹^{1,2}、増田寛之³、増田秀美³、中神龍一⁴、大野陽子¹、
小田切正人¹、斎藤徳人¹、和田智之¹

¹国立研究開発法人光量子工学研究センター、²国立研究開発法人理化学
研究所開拓研究本部、³株式会社増田採種場、⁴M C プロデュース株式
会社

O-10 香気成分リナロールが賦与するカンキツかいよう病抵抗性とリナロー
ル合成酵素遺伝子のアレルの多様性

島田武彦¹、遠藤朋子¹、藤井 浩²、川原善浩³、白澤健太⁴、磯部祥子⁴
¹農研機構・果樹研、²静岡大・農学部、³農研機構・高度分析セ、⁴かず
さ DNA 研

O-11 dd-RAD-Seq 法によるスイカおよびネギ品種識別マーカーの開発

内藤嘉磯、田島直幸、磯部祥子
かずさ DNA 研究所

学術集会第1日（11月16日）

植物のDNA多型

座長：奈島賢児（日本大学生物資源科学部遺伝育種科学研究室）

O-12 GRAS-Di[®]技術およびqRT-PCR解析を用いた*Brassica rapa*花弁白色化変異体の多型検出と原因遺伝子の推定

富永晃好¹、八幡昌紀¹、村岡史隆¹、下川卓志²

¹静岡大学農学部、²量子科学技術研究開発機構量子医科学研究所

O-13 カンキツ果実からの簡易DNA抽出と品種識別検査

門田有希¹、進藤彰子¹、遠藤朋子²、奥貞文博³、竹内朋幸⁴、高崎一人⁴、岡本充智⁵、島田武彦²

¹岡山大学、²農研機構・果茶研、³愛媛県農林水産研究所・みかん研究所、⁴株式会社ファスマック、⁵愛媛県農林水産研究所

口演発表IV（O-14～O-18） 16:20～17:10（2階・風のホール）

環境

座長：北 夕紀（東海大学生物学部海洋生物科学科）

O-14 環境DNAサンプルの分析効率の評価

村岡敬子¹、菅野一輝^{1,2}、中島颯大¹、釣健司¹、篠原隆佑^{1,3}、崎谷和貴¹

¹国立研究開発法人 土木研究所、²株式会社 建設環境研究所、³株式会社 ウエスコ

O-15 生息域下流でのツクバハコネサンショウウオ環境DNA検出手法の開発

石黒 直哉、中澤 秀道、井手 愛也

城西大学理学部

学術集会第1日（11月16日）

その他

座長：大澤資樹（東海大学医学部基盤診療学系法医学）

- O-16 Y染色体ハプログループCクレードからみる日本人集団の起源と分化
張 若谷、上田 篤、水口 清、大澤資樹
東海大学医学部基盤診療学系法医学
- O-17 現代日本人と縄文人の皮膚色関連多型
中 伊津美¹、渡部裕介¹、一色真理子²、大橋 順¹
¹東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻、²アルバートアインシュタイン医科大学遺伝学科
- O-18 古代メキシコ、テオティワカン遺跡出土古人骨をもちいた科学分析
水野文月¹、門叶冬樹²、熊谷真彦³、石谷孔司⁴、林 美千子¹、
杉山三郎⁵、植田信太郎^{1,6}、黒崎久仁彦¹
¹東邦大・医、²山形大・理、³農研機構、⁴産総研、⁵岡山大、⁶東京大・
院理

学術集会第2日（11月17日）

9:10～ 開場・受付

口演発表Ⅴ（O-19～O-21） 10:00～10:30（2階・風のホール）

法科学的鑑定

座長：佐野利恵（群馬大学大学院医学系研究科法医学講座）

- O-19 確率的ジェノタイピングソフトウェア STRmix™における「関与者数」の増減についての検証
深川貴志、木村有里、今村 章、綿引晴彦、三田裕介、北山哲史、藤井宏治、水野なつ子
科学警察研究所
- O-20 細菌叢解析による劣化試料からの唾液の識別に有用な細菌 DNA マーカーの探索
大田 隼^{1,2}、峰岸沙希²、野田菜央¹、谷本幸介³、宇都野 創²、齊藤久子²、櫻田宏一²
¹神奈川県警察科学捜査研究所、²東京医科歯科大学、³東京医科歯科大学（現放射線影響研究所）
- O-21 ヒト環境 DNA を利用したヒトの行動の遡及的推測
同前友季子¹、山田俊輔¹、池本千紘¹、岡本元臣¹、道上知美²、永井 淳²
¹岐阜大学医学部医学科、²岐阜大学大学院医学系研究科生命秩序学講座法医学分

口演発表VI（O-22～O-27） 10:40～11:40（2階・風のホール）

法科学鑑定、検出技術

座長：黒崎久仁彦（東邦大学医学部法医学講座）

- O-22 ヒト DNA の存在証明と定量を同時に実施する HAR1 標的 TaqMan アッセイ
中川俊史、土居正宣
愛媛県警察本部刑事部科学捜査研究所
- O-23 反復配列の塩基構成とスタター比率に関する検討（第3報）
深川貴志、綿引晴彦、三田裕介、北山哲史、藤井宏治、水野なつ子
科学警察研究所
- O-24 劣化ヒト DNA を対象とした STR 型検査に関する研究
中尾精希、北川美佐、鈴木廣一、佐藤貴子
大阪医科薬科大学医学部法医学教室

検出技術

座長：安達 登（山梨大学医学部法医学講座）

- O-25 第三世代シーケンサー「MinION」による全ミトコンドリア DNA 配列読み取り精度について
太田昂矢、千葉正悦、鉄 堅、山口るつ子、奥田貴久
日本大学医学部社会医学系法医学分野
- O-26 CYP2D6 多型検査法の構築と法医学試料への応用（第2報）
松本百恵、原山雄太、佐藤紀子、塩崎哲也、小田切智海、小林寛也、浅村英樹
信州大学医学部法医学教室

学術集会第2日（11月17日）

- O-27 NGSデータを用いた SNP 検出と SNP 情報ファイルの編集を行うツール「Mi-GARDEN」、「Mi-Geno」の開発
磯部祥子¹、堀口晃一郎²、清水武彦¹、服部智樹³、山田 学¹、
三澤拓真²、市原寿子¹、平川英樹¹、七夕高也¹
¹（公財）かずさ DNA 研究所、²（株）アンプラット、³IT Contractor

ランチョンセミナー2 11:50~12:50（2階・風のホール）

提供：サーモフィッシャーサイエンティフィック

「Evolution of DNA Mixture Interpretation at CA DOJ」

Kevin Gazlay（California Department of Justice, Bureau of Forensic Services
Jan Bashinski DNA Laboratory）

同社協賛によりお弁当と飲み物を配布いたします。

代議員会 11:50~12:50（3階・会議室1）

代議員の先生方のみご参集ください。

展示発表 II（偶数番号） 13:00~14:00（2階・宙のホール）

- P-2 ミトコンドリア D-loop の塩基配列を用いたウミウの集団遺伝学的解析
北野 誉¹、古門裕貴²、石塚龍太¹、中根理充¹
¹茨城大学大学院理工学研究科、²茨城大学工学部

学術集会第2日（11月17日）

- P-4 ニホンミツバチの発酵したハチミツ中に含まれる酵母の DNA 多型解析
高橋純一¹、近野真央¹
¹京都産業大学生命科学部
- P-6 サツマイモ基腐病菌分離株のゲノム間における一塩基多型の検出
田中 勝、川田ゆかり、小林 晃、小林有紀
農業・食品産業技術総合研究機構九州沖縄農業研究センター
- P-8 国外への苗木流出抑止のための CAPS と C-PAS 検定法のカンキツ穂木への適用について
遠藤朋子¹、鈴木信裕¹、奥貞丈博²、門田有希³、竹内朋幸⁴、
高崎一人⁴、岡本充智⁵、藤井 浩¹、野中圭介¹、島田 武彦¹
¹農研機構・果茶研、²愛媛県農林水産研究所・みかん研究所、³岡山大学、
⁴株式会社ファスマック、⁵愛媛県農林水産研究所
- P-10 RapidHIT ID を用いた中間尿の STR 型鑑定
岡 博之^{1,2}、海野由紀子¹、黒田直人²
¹福島県警察本部刑事部科学捜査研究所、²福島県立医科大学医学部
- P-12 従来の STR 型検査を補完する STR と一塩基多型の同時検出法の開発
大内 司、関 雪婷
東北大学大学院医学系研究科公共健康医学講座法医学分野
- P-14 粘着シート等に含有される成分の DNA 型鑑定における影響
勝山明裕
北海道警・科捜研
- P-16 マウス microRNA の発現に及ぼすエタノール投与量の影響
中西祥徳、古宮淳一
高知大学医学部法医学講座

学術集会第2日（11月17日）

- P-18 アデノ随伴ウイルスベクターを使用した遺伝子ドーピングの検出法の開発
菅澤威仁¹、松本悠貴^{2,3}、神吉康晴¹、西 健喜⁴、高橋遥一郎⁴
¹筑波大学医学医療系スポーツ医学研究室、²アニコム損害保険株式会社、³麻布大学、⁴筑波大学医学医療系法医学
- P-20 融解曲線解析を用いた3つのtag SNPsの解析によるルイス遺伝子FUT3不活性型アレルの推定
副島美貴子、神田芳郎
久留米大学医学部法医学講座
- P-22 微生物ゲノムにおける単一リピート多型の検出
石谷孔司
国立研究開発法人産業技術総合研究所・生命工学領域
- P-24 常染色体STR21座位の日本集団データにおけるHardy-Weinberg平衡の検討
福田真未子¹、藤井宏治²、水野なつ子²、加藤秀章¹、青木康博¹
¹名古屋市立大学法医学分野、²科学警察研究所

招待講演 14:10~15:10（2階・風のホール）

座長：若林 敏江（水産研究・教育機構 水産大学校）

「毒魚フグの生物学」

酒井 治己 先生
（水産研究・教育機構 水産大学校 名誉教授）

学術集会第2日（11月17日）

総会 15:20~15:50（2階・風のホール）

授与式（優秀研究賞・若手賞）

次期会長挨拶

閉会式

16:00~16:30（2階・風のホール）